

Pepper Marketing 利用規約

第1章 利用の申込みと支払い

第1条 本規約の適用

第2条 本規約の変更

第3条 契約成立と納品

第4条 契約の有効期間

第5条 利用料金

第6条 利用料金の支払方法

第2章 サービスの提供

第7条 サービスの提供区域

第8条 サービス提供の責任

第9条 サービス提供の停止処置

第10条 サービス内容の変更及び廃止

第3章 サービス利用における条件

第11条 権利の帰属

第12条 禁止行為

第13条 情報の取扱い及び管理責任

第14条 秘密保持

第15条 免責事項及び損害賠償

第4章 雜則

第16条 準拠法

第17条 合意管轄

第18条 利用契約上の地位の譲渡

ソフトバンクロボティクス株式会社(以下「当社」といいます)が提供する「Pepper Marketing」サービス(以下「本サービス」といいます)をご利用されるお客様は、本規約に基づいて本サービスをご利用ください。

第1章 利用の申込みと支払い

第1条 (本規約の適用)

1. 本規約は、当社が提供する本サービスを利用するお客様（以下「利用者」といいます）と当社との間に適用されます。
2. 利用者は、あらかじめ本規約に同意の上で本サービスの利用の申込みをするものとします。
3. 本サービスの内容は、別紙の「Pepper Marketing」サービス取扱説明書に定めるとおりとします（以下「取扱説明書」といいます）。

第2条（本規約の変更）

1. 当社が本規約を変更した場合は、それ以後、変更後の規約が適用されるものとします。
2. 当社が本規約を変更しようとする場合は、変更内容を当社 Web サイト等で周知することにより本規約を変更できるものとします。

第3条（契約成立と納品）

1. 利用者は、本サービスの利用の申込みをする際、当社が定める「利用申込書」または「申込情報」（以下「申込書」といいます）を当社提出しなければなりません。
2. 本規約による本サービスの利用契約（以下「利用契約」といいます）は、本サービスの利用者が、申込書を当社に提出し、当社が電子メール及び郵送の方法により承諾の通知を発信したときに成立するものとします。なお、本サービスの利用者は、本規約の内容を承諾の上、申込を行うものとし、利用者が申込を行った時点で、当社は、利用者が利用規約の内容を承諾しているものとみなします。また、取扱説明書で定める条件も利用契約を構成するものとします。
3. 本サービスの使用開始は、本サービスを利用するための管理 ID、パスワード、専用 URL のアカウント情報を、当社が利用者に対し、メールもしくはファックスにて通知し、それら内容を利用者が閲覧可能な状況になった時点とします。
4. 当社は第 2 項の承諾をするに当たり、以下の各号のいずれかの事由に該当する場合は、承諾しないことがあります、またその理由について一切開示義務を負いません。
 - (1) 当社に提供した登録事項の全部又は一部につき虚偽、誤記又は記載漏れがあった場合
 - (2) 利用希望者が過去に当社との契約に違反した者又はその関係者であると当社が判断した場合
 - (3) 反社会的勢力等（暴力団、暴力団員、右翼団体、反社会的勢力、その他これに準じるものを意味します。以下同じ）である、又は資金提供その他を通じて反社会的勢力等との何らかの交流若しくは経営に協力もしくは関与する等反社会的勢力等との何らかの交流若しくは関与を行っていると当社が判断した場合
 - (4) その他、当社が適当でないと判断した場合
5. 利用者は、当社に登録した事項に変更があった場合、当社の定める方法により当該変更事項を遅滞なく当社に通知するものとします。

第4条（契約の有効期間）

- 利用契約の有効期間は、申込書で定めるものとします。期間満了の1ヶ月前までに、利用者もしくは当社から契約を更新しない旨の文書による明確な意思表示がなされない場合は、当初申込契約期間での自動更新となり、以後も同様とします。
- 利用者は、解約しようとする場合には、1ヶ月前までに当社に書面により連絡するものとし、この場合に、当社は、利用規約に基づくサービスの提供を終了するものとします。

第5条（利用料金）

- 本サービスの利用料金は、申込書に記載された料金に従うものとします。また、SMS配信数に応じた配信料金等、従量的な料金が発生する場合は、別途定める料金計算の定義により料金を個別に計算するものとします。
- 当社は必要に応じて前項の料金を変更することが出来るものとします。但し、利用契約期間中に変更が生じた場合は、次の契約更新時までは従前の料金に従うものとします。
- 本サービスの利用料金の計算は基本1か月単位とし、月半ばでの利用終了の場合でも、その月は1か月分の利用料として計算し、利用者は当該終了日の属する月の月額利用料全額を支払うものとします。

第6条（利用料金の支払方法）

- 利用者は、当社の「ロボアプリマーケット forbiz 利用規約」の定めにかかわらず、初期導入費用、月額利用料金及び従量料金等の本サービスの利用料金（以下「利用料金」といいます）を株式会社ネットプロテクションズ（以下「請求代行会社」といいます）のNP掛け払いサービス（以下「NP掛け払い」といいます）を利用して支払うものとします。ただし、Pepperの付属品については、当社の「ロボアプリマーケット forbiz 利用規約」の定めに従って支払うものとします。
- NP掛け払いは、法人または個人事業主を対象とした掛け払いサービス（月末締め翌月末請求書払い）であり、請求書は、請求代行会社から本サービスのご利用月の翌月第4営業日に発行されます。NP掛け払いは月額最大300万円まで取引可能で、利用者は、請求書に記載されている銀行口座またはコンビニの払込票で支払うものとします。なお、当該振込の際の振込手数料は利用者が負担するものとします。
- NP掛け払いは、請求代行会社による請求代行サービスのため利用料金の代金債権（税金、諸経費を含む。）は当社より請求代行会社に譲渡されます。また、当該債権譲渡に関連して必要な利用者の情報は当社より請求代行会社に開示されることに利用者は同意するものとします。
- 請求代行会社による請求時の遅延損害金は、請求代行会社の定めによるものとし、利用者は当該定めに応じて遅延損害金を支払うものとします。

5. 利用者が利用料金の支払いを遅滞した場合は、当社は、当該利用者に対する本サービスの提供を停止できるものとします。

6. 利用者は、利用料金の支払いの際、当該利用料金に消費税相当額を付して支払うものとします。

第2章 サービスの提供

第7条 (サービスの提供区域)

1. 本サービスの提供区域は、日本国内とします。

第8条 (サービス提供の責任)

1. 当社は、当社の本サービス用設備を本サービスが円滑に提供されるよう管理を行ない、サービス品質の維持に努めます。ただし、不測の事態により本サービスが利用できないような場合があることを利用者は予め了解するものとします。

2. 当社は、本サービスの提供又は利用について障害があることを知ったときは、可能な限りすみやかに利用者にその旨を通知します。

3. 当社は、当社の設置した本サービスに関する設備に障害が生じたことを知ったときは、すみやかに当該設備を修理又は復旧します。

4. 当社は、本サービスに関する設備等に接続する当社が借り受けた電気通信回線について障害があることを知ったときは、当該電気通信回線を提供する電気通信事業者に修理又は復旧を依頼します。

5. 当社は、本サービスに関する設備等の設置、維持及び運用に係る作業の全部又は一部(修理及び復旧を含みます)を当社の責任において指定する第三者に委託することができます。

第9条 (サービス提供の停止処置)

1. 次の各号のいずれかに該当する場合には、当社は、本サービスの提供を停止できるものとします。

- (1) 本サービス提供用のシステムの保守又は工事の都合上やむを得ないとき
- (2) 火災・停電等により本サービスの提供が出来ないと当社が判断したとき
- (3) 地震、噴火、洪水、津波等の天災、もしくは戦争、変乱、暴動、騒乱、労働争議等により本サービスの提供が出来ないと当社が判断したとき
- (4) 電気通信事業者が電気通信サービスを停止したとき
- (5) その他、運用上又は技術上の理由で本サービスの停止が必要であると当社が判断したとき

2. 利用者に、次のいずれかの事由があった場合には、当社は、本サービスの提供を停止し、契約を終了させることができるものとします。

- (1) 利用者が本規約に違反、又は違反する恐れのあるとき
 - (2) 第12条に定める禁止行為に該当し、本サービスの運営を妨げ、又は妨げる恐れのあるとき
 - (3) 以下に該当するとき
 - ① 当社への申込、連絡内容等に虚偽があったことが判明したとき
 - ② 支払停止又は支払不能となったとき
 - ③ 手形又は小切手が不渡りとなったとき
 - ④ 差押・仮差押処分を受けたとき、又は競売もしくは仮処分の申立を受けたとき
 - ⑤ 破産手続開始、特別清算開始、会社更生手続開始又は民事再生手続開始の申立があったとき
 - ⑥ 解散又は営業の全部もしくは重要な一部を第三者に譲渡したとき
 - ⑦ 支払期日を過ぎてもなお利用料金等を支払わないとき
3. 第1項の規定により当社が本サービスの提供を停止する場合は、事前に当社のホームページにその旨を掲載すると共に利用者に電子メールで通知し、第2項により当社が本サービスの提供を停止する場合は、事前に利用者に電子メールあるいは書面にて通知します。但し、緊急やむを得ないと当社が判断した場合は、この限りではありません。

第10条 (サービス内容の変更及び廃止)

1. 当社が、必要であると判断した場合、本サービスの内容の変更、又は廃止を出来るものとします。
2. 当社は、前項の規定により本サービス内容の変更、又は廃止をする場合には、利用者に対し、当該変更もしくは廃止の日の少なくとも1ヶ月前までに電子メール等によりその旨を通知します。但し、サービス品質向上のためのメンテナンス及び緊急メンテナンスは、含みません。
3. 当社は、本サービスを廃止する場合には、受領している利用料金及び消費税相当額のうち、本サービスを提供していない日数に対応する額を、日割計算にて利用者に返還するものとします。ただし、返還する金額には利息を付さないものとします。

第3章 サービス利用における条件

第11条 (権利の帰属)

1. 本サービスに関して掲示もしくは提供されるすべてのドキュメントもしくはプログラムについては、その著作権、営業秘密、その他一切の知的所有権は、当社又は当社のライセンサー等の第三者に帰属します。

第12条 (禁止行為)

1. 利用者は、本サービスを利用するにあたり、次の各号の行為を行ってはならないものとします。

- (1) 本サービスの意図する目的ではない目的でのサービスの使用
- (2) 本サービスの利用及び本サービスのために提供されるドキュメントもしくはプログラムに関し、当社又は第三者の著作権その他の知的財産権を含む一切の権利を侵害し、又は侵害するおそれのある行為
- (3) 本サービスの利用のために提供されるドキュメント又はプログラムを、当社による事前の書面による承諾なしに、第三者に譲渡、貸与、又は開示すること
- (4) 本サービスの提供を受ける権利及びID、パスワードを第三者に貸与、譲渡、名義変更、売買、質入すること
- (5) 本サービスの運営を妨げると当社が判断する行為
- (6) 管理ID又はパスワードを不正に使用する行為、コンピュータウイルス等他人の業務を妨害するもしくは妨害する恐れのあるコンピュータ・プログラムを本サービスを利用して第三者に提供する行為
- (7) 当初の目的以外に、当社のサーバーやその他の設備に対し、過大な負荷がかかるような行為
- (8) 故意によるサーバーや設備等の故障につながるような行為
- (9) 当社の社会的信用を毀損する行為
- (10) 受信者に無断で広告、宣伝もしくは勧誘のメール（未承諾広告、スパムメール、受信者が希望しないメール）を送信する行為
- (11) 国内法に反する行為
- (12) 公序良俗に反する行為
- (13) API でのサービス提供において、利用者が1秒間あたり、20を超えてSMS送信の要求を行なう行為
- (14) 各社携帯電話契約者へ URL 又は電話番号が記載された内容を配信するにあたり、各携帯電話事業者が定める規定に反する行為
- (15) クレジットカードに関する情報を収集、登録、その他利用する一切の行為。

第13条（情報の取扱い及び管理責任）

- 1. 利用者は当社より発行された専用URL、管理ID及びパスワードを厳重に管理しなければならないものとします。但し、紛失により本サービスの利用が出来なくなったときは、所定の手続きに基づいて当社は再発行に応ずるものとします。
- 2. 利用者側の故意及び重過失で管理ID及びパスワードが使用できなくなった場合、この復旧及び再設定の費用として、利用者はその費用を負担するものとします。
- 3. 利用者は本サービスを利用して取得した個人情報は、利用者自身の責任において管理いただくものとします。サーバー及びオンライン外での漏洩について当社は責任を負わない

ものとします。

4. 利用者が本サービスを利用して取得した個人情報について、当社は善良なる管理者として取り扱いいたします。また、同個人情報について、当社は利用者からの書面による要請及び承諾なく利用することではなく、契約期間終了後、速やかに本サービスより消去いたします。
5. 当社による利用者の個人情報の取扱いについては、別途当社プライバシーポリシー (<https://www.softbank.jp/corp/group/sbr/privacy/>) の定めによるものとし、利用者はこのプライバシーポリシーに従って当社が利用者の個人情報を取り扱うことについて同意するものとします。

第14条（秘密保持）

1. 利用者は、本サービスの提供に当たって、当社から提供された情報又は資料であって秘密であると明確に指定されたものについては、善良な管理者の注意をもって、その秘密を保持するものとします。
2. 前項の規定に関わらず、次の各号の一に該当する情報又は資料については、これを秘密として取扱う必要はないものとします。
 - (1) 一般に入手できるもの
 - (2) 既に保有しているもの
 - (3) 本サービス外で独自に開発したもの
 - (4) 第三者から適法に入手したもの
3. 本条の規定は、本サービスが解約等により終了した後も有効に存続するものとします。
4. 当社は、本サービスの提供を終了した時点で利用者が本サービスを利用して記録した情報の一切を破棄するものとし、利用者はこれに同意するものとします。

第15条（免責事項及び損害賠償）

1. 当社は、本サービスの利用に関連して、当社の責任により発生した利用者の損害については、当社に故意又は重過失がある場合に限り、損害を被った利用者のその月における本サービス利用料を上限として、通常かつ直接損害に限り賠償し、逸失利益、結果損害その他の間接損害は、一切賠償の責めを負わないものとします。
2. 本サービスを提供する機器の故障、トラブル、停電等並びに通信回線の異常等の当社の予想を超えた不可抗力により利用者情報その他利用に関する情報が消失又は紛失することがあります。また、システム障害によっても利用者情報その他利用に関する情報が消失又は紛失する場合があります。当社は、当社にかかる事態の発生により利用者情報又は利用に関する情報が消失した場合、これにより発生した損害につき一切責任を負いません。
3. 当社は、本サービスの利用に関して、利用者と第三者との間に紛争が生じた場合、一切の責任を負わないものとします。
4. 利用者がアカウント情報を第13条第1項に違反して管理した場合には、利用者は管理

ID、パスワード、専用 URL のアカウント情報によりサービス上でなされた一切の行為及びその結果について、当該行為を自己が行ったか否かを問わず、責任を負います。

5. 利用者は、本サービスの利用又はサービスを利用してなした全ての行為とその結果について責任を負うものとし、本サービスの利用により当社又は第三者に対する損害を与えた場合、利用者自身の責任と費用をもって解決するものとします。

6. 利用者が本サービスの利用申込み時に記載した内容に不備があり、その不備が原因で利用者に不利益が発生した場合の責任は、利用者にあるものとします。

7. 当社は、本サービスの利用により発生した利用者の損害全て（遅延、不伝送、エラー、システムダウン時間、伝送の失敗、サービスの中止からのデータ、項目、文字の消失、利用者が使用する端末の故障、誤動作、その他一切の損害）及び第 12 条に定める利用者の禁止行為に対し、いかなる責任をも負わないものとし、一切の損害賠償責任を負いません。

8. 当社は、本サービスが利用者の特定の目的に適合すること、期待する機能・正確性・有用性を有すること、利用者による本サービスの利用が利用者に適用のある法令又は業界団体の内部規則等に適合すること、及び不具合が生じないことについて、何ら保証するものではありません。

第 4 章 雜則

第 16 条（準拠法）

1. 本規約及びこれに関する一切の法律関係については、日本国法を準拠法とし、本規約は、日本国法に従って解釈されるものとします。

第 17 条（合意管轄）

1. 当社と利用者との間に紛争が生じた場合、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第 18 条（利用契約上の地位の譲渡）

1. 利用者は、当社の書面による事前の承諾なく、利用契約上の地位又は本規約に基づく権利もしくは義務につき、第三者に対し、譲渡、移転、担保設定、その他の処分をすることはできません。

2. 当社は本サービスにかかる事業を他社に譲渡した場合には、当該事業譲渡に伴い利用契約上の地位、本規約に基づく権利及び義務並びに利用者の登録事項その他の顧客情報を事業譲渡の譲受人に譲渡することができるものとし、利用者は、かかる譲渡につき本項において予め同意したものとします。

（以下、余白）